

# 特別 国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）ボウリング競技 沖縄県代表選考会『全種別』実施における留意事項

沖縄県ボウリング連盟  
国民体育大会参加資格審査委員会

参加資格：日本国に国籍を有する対象者とする。（但し、基準要項、細則の一部改定該当者は除く。）

- (1) 沖縄県に居住し、令和5年4月30日以前より本大会参加時まで引き続き居住する者。
- (2) JBC登録会員で本選考会に参加する者は、次の資格を得てなければならない。  
資格者は2022年（4月～12月まで）の公認ゲーム・公認アベレージにおいて各種別の規定ゲーム数の消化者・規定アベレージを満たした者とする。特別措置として規定アベレージを有する者で特例措置における必須条件を満たす者の参加を認める事とする。
- (3) 参加者は、国民体育大会参加資格審査委員会の審査を通過した者とする。

門戸（チャンス）を広げようという主旨で、参加資格（2）の特別推薦枠を設定

「大会参加実績が少ない」、「JBCクラブリーグに不参加」などの課題が出ており、競技力向上対策の観点から、「国体参加希望の選手」として適切かどうかが問題となっている

そのため

特別措置として、以下のことを『国体選考会に出場する選手への条件』とする

## <引き続き特別措置による国体選考会へ参加条件>

選考会への参加希望者は、規定アベレージ以上で令和5年1月15日時点で大会の参加実績がある（県連・県高体連の主催大会）希望者に特別措置を適用する事とする。

### < 特別措置で参加承認を得た選手は、以下の条件を1次選考会実施前から適用する >

1. JBCクラブリーグに所属し、年間（令和5年度）を通してリーグに参加する事。なお定期的にリーグ戦に参加不可の場合は、JBCクラブ月例会（所属以外も可）に毎月参加すること。
2. 少年の部の参加希望者は、県連と高体連が関連する『小・中・高が対象となっている大会』『トレセン等の強化事業』に必ず参加する事。※ 法事や資格試験と重なる場合を除く。
3. 昨今の社会情勢や地域特性（遠隔地でJBCクラブリーグがない状況等）を考慮し、前項の1、2のいずれかを満たす事を、参加希望選手の必須条件として定める事とする。